

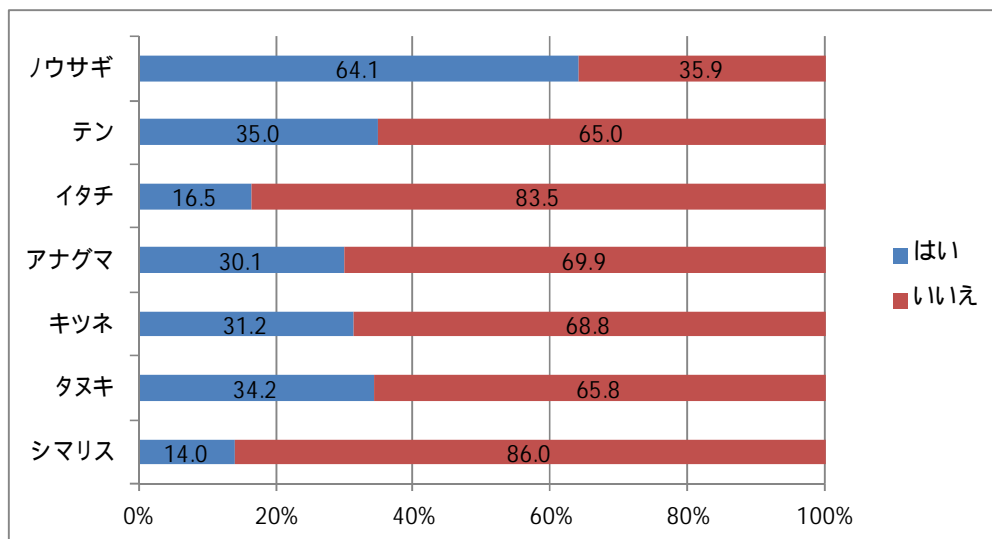
狩猟者の意向

狩猟対象としての魅力(免許取得当時と現在の比較)

狩猟者の意向に関する回答件数

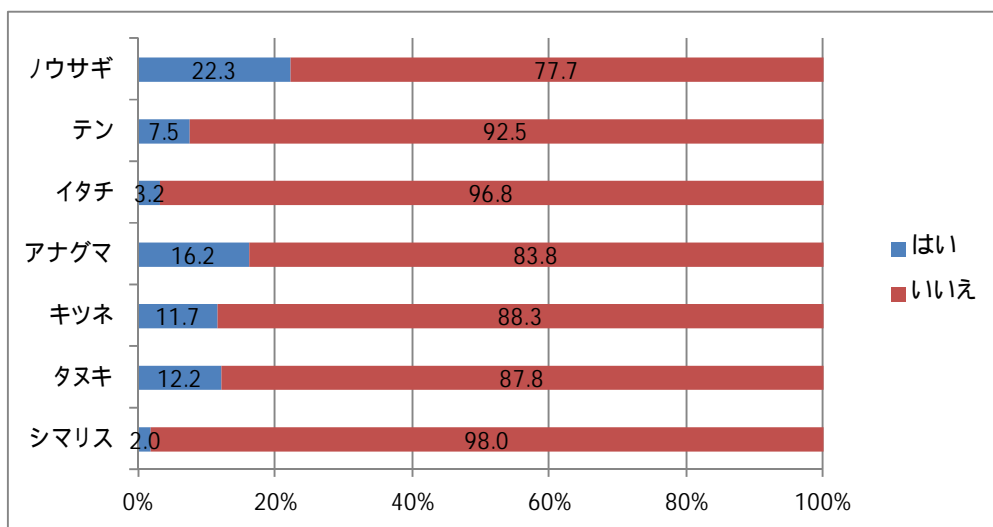
獣類	設問3		設問4									
	免許取得当時、今よりも獲りたいと思っていたか		現在、積極的に獲りたいか		積極的に獲りたい理由				積極的に獲りたくない理由			
	はい	いいえ	はい	いいえ	肉の利用	毛皮の利用	楽しい	被害軽減	肉の利用がない	毛皮の利用がない	楽しくない	その他
ノウサギ	440	246	153	532	74	2	76	91	242	173	135	175
テン	183	340	39	483	3	31	12	18	135	246	147	113
イタチ	88	445	17	511	2	6	6	16	144	263	213	101
アナグマ	154	358	81	419	42	10	7	50	174	179	167	93
キツネ	178	392	66	497	5	16	7	50	154	276	171	108
タヌキ	216	415	76	546	13	15	19	68	224	328	198	99
シマリス	51	313	7	351	0	1	3	10	82	131	132	107

設問3：狩猟免許取得当時は、今よりも獲りたいと思っていましたか



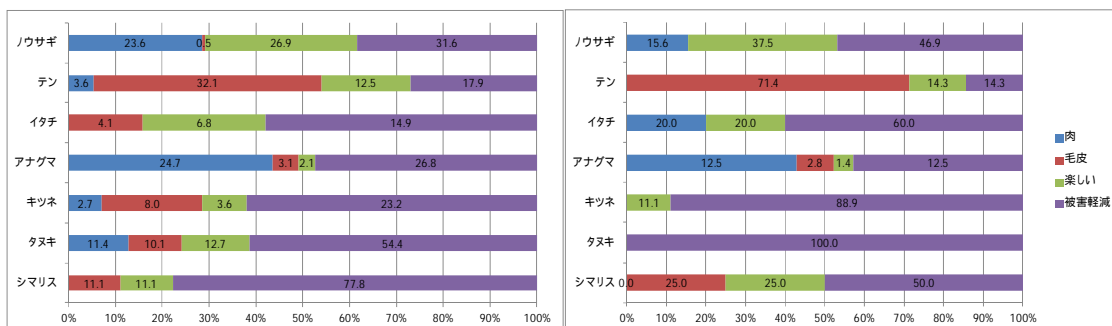
全回答者の集計(数字は%)

設問 4：現在、狩猟対象として積極的に獲りたいですか



全回答者の集計(数字は%)

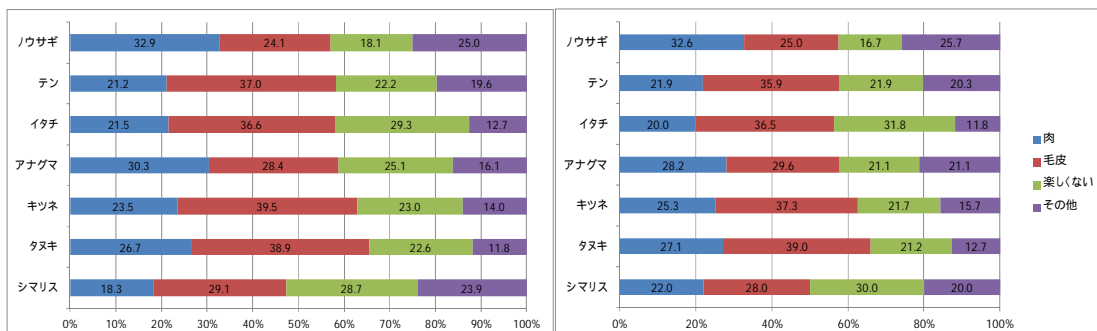
現在、狩猟対象として積極的に獲りたい理由(回答者の狩猟免許取得時期による比較)



1983年以前 免許取得者(数字は%)

2007年以降免許取得者(数字は%)

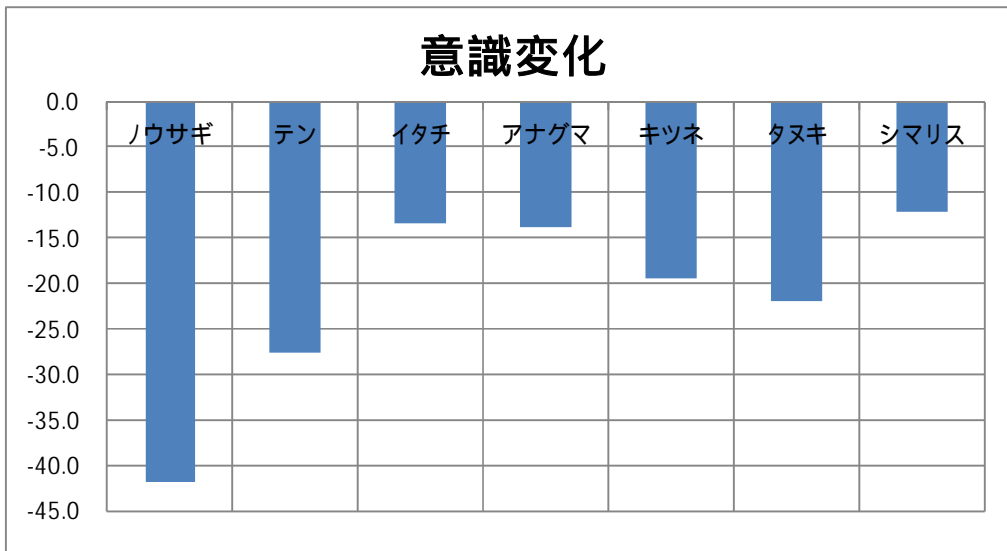
現在、狩猟対象として積極的に獲りたいと思わない理由(回答者の狩猟免許取得時期による比較)



1983年以前 免許取得者(数字は%)

2007年以降免許取得者(数字は%)

狩猟者の意識変化(免許取得当時と現在の比較)



対象種に対する狩猟魅力の変化(数字はポイント)

- ・ 対象種全てにおいて、狩猟対象としての魅力が、免許取得当時と現在の比較して減少している。
- ・ 「狩猟免許取得当時」の意向は、回答者数が過半数を超える、1983年以前の状況を強く反映している。
- ・ 「積極的に獲りたい理由」では、キツネとタヌキにおいて、狩猟年数により項目の割合が異なり、2007年以降免許取得者では、「被害軽減のため」とする理由が多くを占めた。
- ・ 「2007年以降免許取得者」は、2007年の鳥獣保護法改正（網猟とわな猟が区分された）に伴い、免許取得者の理由が変化していると考えて設定した。